



ふれあいのかた

生涯学習だより



感謝と決意！
晴れやかに新成人
87名が集う
～伊方町成人式～



2月号

平成25年2月1日発行 No.94

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

社会人としての新たな

自覚と誇りをもつて

（伊方町成人式）



記念品目録を受け取る 中村麻耶さん

新成人謝辞では、阿部千明さん（川之辻）が「ここにいる私たちが心を同じくし、この伊方町を自分自身にも他人にも誇れる故郷にできるように、それぞれの場で精一杯努力してまいります。」と決意を含めた抱負も述べられました。20歳の抱負では、河野将大さん（仁田之辻）が「大人として

習センターにおいて平成25年伊方町成人式を開催しました。今年の新成人該当者は、平成4年4月2日から平成5年4月1日の間に生まれた方101名です。当日は、その内87名の参加がありました。式典では、山下町長から「多様化する社会の中で、あらゆる経験のもと、正しい情報を見極める判断力を身に着け、人と人とのつながりを大切にし、お互いを尊重しあい、自らの可能性を追求し続けていただきたい」と激励の言葉が贈られた後、成人者一人ひとりが自己紹介と抱負を述べました。



20歳の抱負を述べる 河野将大さん



お礼の言葉を述べる 阿部千明さん



みかんジュースで乾杯！ 話が弾んだ茶話会の様子

総合成績表

※2部は3区間

部	順位	チーム名	記録
1部 (町内一般)	優勝	伊方サービスチームA	47分05秒
	準優勝	伊方発電所 YONDEN-A	48分05秒
	第3位	足成消防団	53分42秒
2部 (地域体協、クラブ)	優勝	三崎高校軟式野球部A	46分57秒
	準優勝	三崎バレーボールクラブ	50分55秒
	第3位	三崎高校軟式野球部B	52分19秒
3部 (中学男子)	優勝	瀬戸中男子バレー部	46分18秒
	準優勝	瀬戸中チーム1年生	54分56秒
	第3位	瀬戸中卓球部	55分31秒
4部 (中学・一般女子)	優勝	瀬戸中女子バレー部	58分46秒
	準優勝	三崎高校テニス部	59分53秒
	第3位	三崎高校女子バレーボール部	69分30秒
オープン部	優勝	大久スポーツ少年団A	52分04秒
	準優勝	三机スポーツ少年団A	54分09秒
	第3位	足成公民館	54分24秒
小学生部	優勝	大久スポーツ少年団A	52分04秒
	準優勝	三机スポーツ少年団A	54分09秒
	第3位	三机スポーツ少年団B	59分01秒

区間新記録

3部 1区	佐々木樹大(瀬戸中男子バレー部)	9分47秒
小学生部 4区	竹本 拓未(大久スポーツ少年団A)	7分54秒
〃 6区	山本 涼太(大久スポーツ少年団A)	7分21秒

新春の瀬戸路を飾る！

—瀬戸駅伝大会開催—



自覚を持ち、責任ある社会人として歩んでいくことを決意し、伊方町民の誇りを胸に人間性豊かな人材に成長することを約束します。』と力強く述べられました。

式典後の茶話会では、久しぶりに会った友人たちと会話が弾み、楽しい時間が過ぎ去ることだと思います。新成人のみなさんの活躍を期待しています。

第46回瀬戸駅伝大会が、1月13日(日)、四ツ浜地区体育館をスタート、三机小学校グラウンドをゴールとする、6区間並びに3区間(総距離13.3キロ)で行われ、33チームが参加しチーム一丸となってタスキを繋いでいきました。

沿道や各中継所では、地元住民の温かい声援も飛び交い、選手に力を与えていました。

また、今回の大会では30回場の上田孝二さん、佐々木邦満さん、20回出場の成本道昭さん、山内清秀さん、10回出場の7名に、功績を称え感謝状が贈られました。

「人権文化の創造を目指して、人権の学びをすべての人々に！」

人権フェスタ2012 “いかた”開催

12月の日(日)、瀬戸田市民センターで人権フェスタ2012を開催しました。

オープニングは、三机小学校児童の皆さんによる合唱、手話を交えた明るい元気な歌声で、会場が温かい雰囲気につつまれました。

人権作文発表では、最初に三崎中学校3年大和純菜さんが「出会いと感動」と題し、被災地である宮城県気仙沼市大谷中学校との交流で感じた人の温かさやつながりについての発表。続いて、三崎高等学校2年阿部幸徳さん「The Reason I Am Here(今僕がここに居る理由)」と題し、育ててくれた祖父母に対する感謝の気持ちを英語スピーチで発表しました。

次に、伊方中学校生徒20名により、高齢者の介護を題材とした



伊方中学校生徒による人権啓発劇

や心の病、自殺などの問題に精力的に取り組んでおられます。話の中には、深夜の繁華街の闇に引き込まれ、道を踏み外してしまった少年、薬物汚染・HIV感染で壮絶な死を遂げた少女、心の病で苦しみ助けを求めてきた少女の話など、生々しい話もありましたが、時には厳しく、時には優しく力強く訴えかけのような講演に参加者は感動し、あつという間に時間が過ぎられ、身近に起りうる問題についてともあり、参加者の皆さんは生徒の熱演に惹きこまれている様子で、劇の終了後には生徒たちにおしみない拍手が贈られました。

アンケートでは、小・中・高校生、水谷先生の講演すべて素晴らしいとの意見を多数いたが、大変有意義なフェスタとなりました。

講演では、水谷修先生をお迎えして、「あした笑顔になあれ」と題してお話しにいただきました。

水谷先生は、若者たいかい「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、若者の非行、薬物汚染の予防に取り組んでおられるほか、全国各地からメールや電話による子どもたちからの相談に答えて、不登校



水谷修先生の力強い講演

マラソン健康づくり 伊方健康マラソン大会開催

1月13日(日)、伊方健康マラソン大会が町見体育館をスタート地点として開催されました。

コースは、A(1.8km)、B(2.5km)、C(4.0km)の3コースで行われ、この日集まった1の2名の参加者は、ピストルの合図とともに元気よく各コースに飛び出していました。

上位入賞を目指す者、マイペースで完走を目指す者、目標はそれぞれでしたが、天候にも恵まれ、ランナーは颯爽とコースを駆け抜け抜けていました。閉会式のお楽しみ抽選会では、当選番号の発表のたびに歓声が上がり、楽しい一日となりました。



中央教室「クリスマスリース作り」

中央公民館



12月8日(土)生涯学習センター5階、多目的ホールにおいて、中央教室「クリスマスリース作り」を開催しました。当初は、クリスマスリースとクリッキー作りの予定でしたが、政策推進課と合同でクリスマスカード作りも合わせて行いました。

リース作りでは用意された飾りをフルに使って、華やかな個性あふれるリースが完成しました。

リースが完成するとクリッキーづくりを行いました。クリッキーの生地とココアパウダー やチョコチップを混ぜ型抜きを行いましたが、自分の好きな形に生地をこねるのが何よりも楽しかったようです。

クリッキーを焼いている間に

クリスマスカードを作りました。色画用紙を使い自分でカードを作っていました。

ターン階、多目的ホールにおいて、中央教室「クリスマスリース作り」を開催しました。が、政策推進課と合同でクリスマスカード作りも合わせて行いました。

完成したリースやカードを家庭で楽しむクリスマスを過ごしたことでしょう。



「書き初め教室開催!!」

町見公民館



講師には宇都宮史先生をお迎えし、町見地区の小学生22名が各学年ごとの課題の文字に挑戦しました。小学校1、2年生は学校での習字の時間がないことから、初めて挑戦する児童もいました。筆を構えた子どもたちの表情は真剣で、先生の丁寧な指導のもと、短時間で立派な作品を仕上げることができました。

この力作は、町見公民館ロビーや「見公民館まつり」に展示します。是非ご覧下さい。



新春書初め大会

瀬戸公民館

★六年生の部
銅賞 金賞 銀賞 金賞 銀賞 金賞
竹山 中田 拓未 海生 司杏海優
山本 木嶋 福島 高月 将杏奈

★五年生の部
銅賞 金賞 銀賞 金賞 銀賞 金賞
中田 彩優 阿部 莉子 駿輔
山本 福島 高月 杏奈

★四年生の部
銅賞 金賞 銀賞 金賞 銀賞 金賞
佐々木光輔 中田 彩音 竹本市 忠
木嶋 高月 杏奈 山本 鈴香 渡邊 春予

★三年生の部
銅賞 金賞 銀賞 金賞 銀賞 金賞
山本 鈴香 二宮瑞希 中村嶺花
阿部 星水 渡邊春菜 水野春予

★二年生の部
銅賞 金賞 銀賞 金賞 銀賞 金賞
佐々木光輔 山本 鈴香 二宮瑞希
中田 彩優 阿部 莉子 竹本市 忠

1月7日(月)、2013年、
新しい年を飾るべく、恒例の
「新春書初め大会」を、三机小
学校、四ツ浜地区体育館の2
会場にて開催しました。

当日は、瀬戸地域の小学生
56名が参加の中、講師の井上
千代さんの指導の元、心新た
に半紙に向かって、各学年毎

★一年生の部
金賞 田中彩音
銀賞 竹本市忠
銅賞 中村嶺花
三机小学校会場

四ツ浜地区体育館会場

の課題を、一生懸命、思い思
いに筆を走らせながら書きあ
げていきました。

書きあがった作品は2月22
日(金)まで、町民センター口
ビーにて掲示していますので、
是非ご覧下さい。

※作品の審査を講師の先生にし
ていただきました。



初春の三崎で100人が走り初め ～第34回 三崎マラソン&ウォーキング大会～

三崎公民館



落ち着いてスタート ウォーキングの部

新春の1月3日(木)、三崎
公民館前に4歳から65歳まで
約100人の幅広いランナー
が集まり、「第34回三崎マラソ
ン&ウォーキング大会」が開催
されました。

参加者は、1・5キロから
10キロのマラソン4コースと
5キロのウォーキングでそれ
ぞれエントリーし、全員で
準備体操をした後にコース
毎に一斉にスタート。この日
の天候は少し肌寒い曇り空で
したが、参加者はそれぞれの
コースを思い思いのペースで
元気よく走り抜け、新春の走
り初めて爽やかな汗を流しま
した。



スタートを待つ 5.0 kmコースのランナー



勢いよくスタート 3.0 kmコースのランナー

～伊方町生涯学習推進大会のご案内～

【とき】 2月24日(日) 午前9時30分～(受付 午前9時～)

【ところ】 瀬戸町民センター 3階 大ホール

【講 師】 車椅子のアーティスト

佐野有美(さのあみ)さん



～講演テーマ～

私が『あきらめない心』を語るなら

私は手足がなくても笑っていられます。それは目標をもって毎日を楽しく過ごしているから。人にはそれぞれ役割があってこの世に生まれてきます。この体で生まれてきた私だからこそ感じられる人々のやさしさや愛情、勇気や希望など、笑顔を通してみなさまに届けたいと思っています。

(有美)

※ 入場無料。どなたでも聴講できますので、お気軽にご参加ください。

〈問い合わせ〉 教育委員会事務局 生涯学習室 電話 38-2661

◆講師紹介◆

2012年3月、テレビ「奇跡体験！アンビリバボー」に出演。2011年12月、第53回輝く！日本レコード大賞「企画賞」を受賞。生まれつき手足の欠損というハンディがあるからこそ語れる『あきらめない心』『感謝の気持ち』『チャレンジ精神』など、さまざまな想いを講演やメディアを通じ精力的に発信中。

第7回 伊方町レクリエーションバレーボール 交流大会 参加チーム募集

毎年恒例の交流大会を今年も開催します。レクバレーを通じて伊方町内の各地域、各種団体等のチーム・選手同士の親睦と交流を図るため、みんなで楽しく汗を流しましょう！伊方町内在住・勤務の方は、どなたでも参加できます。

【とき】 3月24日(日) 午前8:00 受付/8:30 開会式

【ところ】 伊方スポーツセンター・伊方中学校体育館

【主 催】 伊方町体育協会レクリエーションバレーボール部

【申し込み】

2月22日(金)までに、要項などを確認の上、チームでお申し込みください。

*申し込み用紙・要項は、教育委員会事務局生涯学習室・公民館(瀬戸・三崎)窓口にあります。

【問い合わせ】 教育委員会事務局 生涯学習室
電話 38-2661

第42回 伊方駅伝大会

【とき】 2月10日(日) 小雨決行

- ・開会式 9時00分(二見小学校体育館)
- ・スタート 9時30分(田之浦集会所横)
- ・ゴール 10時35分頃(伊方中学校グラウンド)

【構 成】 1部 地域単位の年齢別構成チーム
2部 小学校5年生以上の愛好者チーム

【区 間】 田之浦集会所横～大浜臨港道口折り返し
～ 伊方中学校グラウンド18.94km

※ 選手への盛大な応援をお願いします。



【問い合わせ】 教育委員会事務局 生涯学習室
電話 38-2661

ひと味違う、今年のしめ縄作り

水ヶ浦小学校

12月18日、大浜老人会・中之浜老人会より講師を迎えて、わい細工集会を行いました。今年も、たくさんの講師の方(13名)に来ていただき、楽しく活動しました。

大浜老人会の中藤勇さんにしめ縄についてのお話を聞いていただいた

後、三種類のしめ縄の作り方について教えていただきました。子どもたちは、毎年作製しているしめ縄とは違った形に興味を持ち、説明が終わると同時に、我先にしめ縄作りに取り組みました。

子どもたちが一番興味を示したのは、「海老」をかたどったしめ縄です。

最初に、わらを3本ない、それをさらにないながら、中央部分を太くするため、さらにまた、わらを重ねてないです。子どもたちには、レベルの高いしめ縄です。しかし、講師の方のアドバイスにより、5、6年生だけでなく、4年生も挑戦し、みごと作り上げていました。

なかなか思うようにいかなかつたようですが、1年生も講師の方に手伝っていただきながら、しめ縄を作り上げました。かわいい手には、



少し難しかったようですが、来年再来年とも経験していいくことで、一人で立派なしめ縄を作ることができるようになります。『がんばれ、1年生!』しめ縄名人と呼ばれるこの日まで…』

今年も、たくさんしめ縄を作ることができました。講師の皆様、ありがとうございました。

お年寄りとの心の交流

一・名津小学校

神松名地区のお年寄りは、実際にバイタリティーと愛情に溢れています。子どもたちのためならと、すぐに学校に駆けつけくださいます。二名津小学校では、例年、次のような活動でふれあっています。

- クロッキー大会
- しめ縄飾りづくり
- 敬老会
- もちつき
- 運動会、学芸会

12月25日に、恒例のしめ縄飾り作りを行いました。児童がお礼の言葉を言っているとき、お年寄りの方の目に光るものがありました。10年続いたこの活動が今回で終わりだという児童の言葉に、思つものがあったのでしょう。子どもたちがしめ縄飾りを作っているところ。

「うまいもんや。ええのができたのう。」

と、満面の笑顔でほめてくださいます。クロッキーにしても、もちつきにしても、言って聞かせて、見て見て、ほめてくださいます。

そんなお年寄りの方に感謝の気持ちをこめて、20年前から、一人ぐり



しのお年寄りのお宅を訪問してお話をされる活動を続けてきました。(+) 4年は、児童数の関係で、まじいの年賀状を届けています。今年度で最後なので、年賀状といっしょにサクランソウも届けました。

サクラソウを見て、子どもたちの笑顔を思い出してくださいるとうれしいです。子どもたちは、この交流で得た思いや体験を生かし、日々の関わりを大切にしようと思っています。



図書館だより



2月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	⑨
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	㉓
24	25	26	27	28		

○…おはなし会
■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日
- 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸市民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607

新着図書

『一般書』



『夢をかなえるゾウ 2』
水野 敬也／著

《内容紹介》

34歳の卖れないお笑い芸人が、ガネーシャと名乗る不思議なおじさんに声をかけられた。ガネーシャに言われるまま、コンビを組むことになった彼は…。笑って学べる成功小説、第2弾。

『人質』

佐々木 譲／著

『心がわり』

諸田 玲子／著

『論理爆弾』

有栖川 有栖／著

『私と踊って』

恩田 陸／著

『謎解きはディナーのあとで 3』

東川 篤哉／著

『黒王妃』

佐藤 賢一／著

『螢草』

葉室 麟／著

『展覧会いまだ準備中』

山本 幸久／著

『しょうがの味は熱い』

綿矢 りさ／著

『ヒトラーの秘密図書館』 ティモシー・ライバック／著

北村 薫／著

『読まずにはいられない』

三浦 朱門／著

『老年力』

水道橋博士／著

『藝人春秋』

田原 総一朗／著

『堀の上を走れ』

松本 ぶりつつ／著

『うちの3姉妹 増刊号』

ほか

『児童書』



『わたしのゆたんぽ』

きたむら さとし／えとぶん

《内容紹介》

ゆたんぽが大好きな女の子。でもゆたんぽは女の子の冷たい足が苦。ある日、とうとう女の子の布団から逃げ出してしまったゆたんぽを、女の子の足がどこまでも追いかけて…。

『いいこでねんね』

デヴィッド・エズラ・シュタイン／作

『いじわる』

せな けいこ／作・絵

『ねむりひめ』

荒井 良二／著

『きょうはすてきなドーナツようび』

竹下 文子 文、山田 詩子／絵

『おばけのアッチとおしろのひみつ』 角野 栄子／作

『キャベたまたんていゆうれいかいぞくの地図』

三田村 信行／作

『オニたいじ』

森 絵都／作、竹内 通雅／絵

『ゆきのよあけ』

いまむら あしこ／文

『がんこちゃんはアイドル』

末吉 曜子／作

『大魔女のすてきな呪文』

藤 真知子／作

『サメ大図鑑』

田中 彰／監修

『富士山うたごよみ』

俵 万智／短歌・文

『真夜中のパン屋さん』

U.G.サトー／絵

大沼 紀子／著

ほか

新しく購入した本は、図書館ホームページからもご覧いただけます。URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

耳で楽しむ読書のススメ♪

小さな文字が読みづらくなった。忙しくて本を読む暇がない。そんな方におすすめなのが朗読CDです。プロの読み手による迫力ある朗読で、ラジオを聴くように読書を楽しむことができます。

<2012年に入った朗読CD>

人斬り以蔵／司馬 遼太郎 著



しぶちん／山崎 豊子 著

しだれ桜／瀬戸内 寂聴 著

家紋／松本 清張 著

父の詫び状／向田 邦子 著 ほか

ピップスおはなし会のご案内

～2月のおはなし会～

日 時：9日(土)・23日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子、

小学生



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせて
くれるよ。みんな、きてね！

佐田岬半島の自然 スライド上映会

2月27日(水) 19時~

今月のテーマ

「猛威をふるう外来生物」

入場無料・お気軽にご来場ください。

■TEL・FAX 39-0241
■休館 (不在の場合) 38-2661 生涯学習室
■開館時間 9:30~16:30
月曜日ほか

◆ 今月のきょうどかん ◆

2013年2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

■=おやすみ ■=夜スライド上映

企画展

海でつながる畠

— 佐田岬半島の地形と農業 —

残り会期わずか！2月3日まで！

トピック

神社の絵馬・天井画調査報告

書の発行を目指して、佐田岬みつけ隊のみなさんと詰めの調査が進んでいます！



絵馬①真珠貝



真珠目の絵馬(漆浦八幡神社)

9 ふれあい いかた・2013.2

平成24年度 人権作文から

出会いと感動



三崎中学校 三年 大岩純菜

受けました。校舎の一階まで、水につかるという事態。私は想像もつきません。きっと大谷中学校のみなさんもそうだったはずです。

「おいしい。今まで食べたお米の中で一番おいしい。」私がそう思うと同時に、周りの友達も口々に「おいしい」と声を上げていきました。本当に心の底から思った、驚きとうれしさが混ざった言葉でした。そのお米は、私たちにとって特別なものだったからです。

昨年三月十一日、あの東日本大震災が起きました。テレビや新聞などで生々しく報道され、自然の脅威に初めて私は、恐怖を感じました。私たちの学校では、何か出来ることはないかと、「おりづるの旅プロジェクト」を中心に様々な活動をしてきました。私もそのうちの一人でした。

宮城県気仙沼市大谷中学校との交流を始めたのもこのことになります。大谷中学校もあの震災で、多大なる被害を

いたるのだとと思うと、とてもすじじことだと思います。折り鶴は、私たちと大谷中学校をつないでくれる絆なのです。

こうした交流を続けていくうちに、大谷中学校から三崎中学校へ、贈り物が届きました。茶色い袋の中に、白く光る粒。それがあの「お米」です。これが届いたとき、私はとても驚きました。なんといふお米は、津波で壊滅した田んぼを復活させ、育てて収穫したものだつたのです。私たちは、全校生徒で分けあい、スプーン一杯期間中でも同じです。鶴を折っている私たちにとって普通のことですが、周りから見えてみると、少し不思議な光景に思えるかもしれません。私は、ただ鶴を折るのではなく、きちんと思いをこめて折るようになっています。みんなもそうだと思います。鶴の折り方が分からない子も、教えてもらっています。そんな私たちの活動は、地域にまで広がり、地域の人からもたくさん参加がありました。そして鶴は、あつという間に千羽を超え、四千羽にもなりました。今まで送ったものを合わせると、一万羽くらいになるのではな

鶴よ、この海を越えて、雨にも負けず風にも負けず、東の空へ

じいうところがあります。私

はこの部分が、一番好きです。折り鶴が、遠く離れた大谷中学校へ、私たちの思いを伝えてくれるよつし思えるからです。また、雨や風などの壁に負けず、がんばるというのは、私が届いたとき、私はとても驚きました。なんといふお米は、津波で壊滅した田んぼを復活させ、育てて収穫したものだつたのです。私たちは、全校生徒で分けあい、スプーン一杯期間中でも同じです。鶴を折っている私たちにとって普通のことですが、周りから見てみると、少し不思議な光景に思えるかもしれません。私は、ただ鶴を折るのではなく、きちんと思いをこめて折るようになっています。みんなもそうだと思います。鶴の折り方が分からない子も、教えてもらっています。そんな私たちの活動は、地域にまで広がり、地域の人からもたくさん参加がありました。そして鶴は、あつという間に千羽を超え、四千羽にもなりました。今まで送ったものを合わせると、一万羽くらいになるのではな

私はこれからも、じういつた活動に積極的に参加していきたいです。これまでの活動で喜んでくれる人がいて、自分にもできることがあるんだと気づくことができました。また、今回の交流は、私自身を変えてくれました。人のことを大切に想い、どうしたら誰かに笑顔を届けることができるのかを、考えることができました。私は今、最高学年なので、大谷中学校との交流を積極的に進めていきたいです。そして、被災地のみなさんが少しでも笑顔になれるように、小さなことでも続けて呼びかけていきたいです。大谷中学校のみんなとは、心から通じ合える眞の友達になりたいです。

平成24年度 人権メッセージから

人と違うところ

水ヶ浦小学校 六年 大黒愛友

お母さんは足が不自由だ。外に出ると、ジロジロ見られたり、コソコソ言われたりする。私はくやしい。でもお母さんは、人と違うところをみんな違つているはあなたに。私は、人と違うところをそのままにめざらしくのだらうか。私は、人と違うところをそのままにめざさないじじだよ。仕方は氣にしないじじだよ。仕方はいじじだから。」

